

思い出す海の時間

三重大学教育学部附属中学校 二年

中川 結香

窓の開いた部屋に、

漂う海の香り。

その空間をゆつくりと支配する。

海から離れた所にいても、

届く気配は、

海の感動を忘れた私のひきだしを

あけてくれる。

海を見た。

すぐ近くにきこえる波の音。

何度も何度も同じ調子でくり返す

その波は、どこか寂しい。

永遠を知っているような音がした。

こんなにも近いのに、
すごく遠く感じる。

